

リハビリテーション科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	COVID-19 の重症化および転帰に関連する因子の検討
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野 哲也
研究責任者	リハビリテーション医学講座 教授 尾川貴洋
研究の対象となる方	2020 年 1 月から 2024 年 8 月までに COVID-19 と診断され当院に入院し、リハビリテーション治療を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2029 年 12 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 COVID-19 に罹患し入院した患者さんの重症化、その後の健康状態に関連する要因を明らかにすることを目的としています。 〔利用方法〕 COVID-19 の重症化やその後の健康状態に影響する要因を明らかにすることで、重症化リスクが高い方や健康状態が不良の方の早期発見、予防のための治療介入、啓発が可能となり、重症化の予防、健康状態の改善に寄与できる可能性があります。そこで、検査データなどの情報から、重症化、その後の健康状態に関わる要因を分析します。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録(カルテ)から、年齢、性別、入院期間、身長、体重、栄養状態、血液検査結果、CT 画像所見等を収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2029 年 11 月 30 日までにメール送信により下記問い合わせ先まで申し出てください。

外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 リハビリテーション部 担当者：(職名)理学療法士 (氏名)清水 啓太 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 36900) メールアドレス：shimizu.keita.502@mail.aichi-med-u.ac.jp